

「全員参加でさらなる活力」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

2012 年(平成 24 年)5 月 23 日(水)
第 1077 回 例会報告

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (春日 隆志副SAA)

●開会点鐘 (佐藤 義弘会長)

●ロータリーソング「それでこそロータリー」斉唱

●本日のお客様

東京西徳州会病院 事務局長 石川 一郎様
東京西徳州会病院 地域連携室 湯通堂 志郎様
米山奨学生 金太月さん

●会務報告 (佐藤 義弘会長)



昭島市でこの度「昭島チャレンジ2012」というイベントを開催するそうです。こちらは毎年 5 月の最終水曜日に世界中で実施される自由参加型のスポーツイベントです。日時は 24 年 5 月 30 日(水)で、1 人或いは団体で 15 分以上散歩でもラジオ体操でも清掃活動でもよいのでやっていただけます。そしてその住民の参加率を競うもので、今回昭島の競争相手は長崎県の大村市だそうです。負けた方が相手の市の旗を市庁舎に掲げなければならないのだそうです。当クラブとしては団体ということで、すでに 42 名登録済みでございますので、皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

6 月 2 日(土)東京米山友愛ロータリークラブをスポンサーとして東京米山ロータリーEクラブ 2750 の創立総会がございます。こちらには次年度 RI 会長の田中作次様が出席されるそうです。興味のある方は幹事までお願いいたします。

東京国立ロータリークラブのチャーターメンバーでいらした関栄一様が 3 月 26 日(月)に 98 歳でご逝去されました。5 月 30 日(水)にフォレスト・イン昭和館にて偲ぶ会を行うそうです。

2003-2004 年度 2750 地区ガバナーでいらっしゃいました鈴木正二様が 5 月 18 日(金)に 90 歳でご逝去されました。本日が通夜で明日が告別式となっております。当クラブからは生花をお供えいたしました。

●幹事報告 (蜂巣 義和幹事)



竹中会員の近況報告ですが、現在平畑先生のところでリハビリに励んでおられるそうです。本人の話ですと 3,4 カ月後には復帰出来るだろうということです。

本日の例会終了後、理事会を開催いたしますので理事の皆様よろしくお願いたします。

●卓話「東日本大震災における病院の対応」

東京西徳州会病院 事務局長 石川 一郎様

★講師紹介(前澤 外喜男会員)

本日の講師石川先生はお生まれが昭和 29 年千葉県でございます。最終学歴は昭和 53 年中央大学で、54 年医療法人徳州会入職でいらっしゃいます。先生は千葉徳州会病院事務部長時代に千葉県の船橋東ロータリークラブに 3 年間在籍しております。先生には是非当クラブに入会いただければと思います。



私は 11 月に東京西徳州会病院へ赴任したのですが、それ以前は仙台徳州会病院と山形徳州会病院の事務部長を兼任しておりました。震災時には仙台徳州会病院にいました。それから 1 カ月半くらい病院に寝泊まりしながら震災の対応をやっていた次第です。こちらに来てからも立川断層があるので、いつ震災が起こっても起きてもおかしくないということで、経験を話しておりますし皆さんにも備えていただきたいとの思いでお話をさせていただきます。

※スクリーンの写真を見ながら震災当時の状況を詳しく説明していただきました。

●朝夕のミーティング

情報共有が非常に大切と考え、毎日 8 時と 5 時に各部署の代表者を集めミーティングを行いました。職員が心配していたのは、いつまた余震がきて建物が壊れてしまうのではないかとということだったので、施工責任者に確認をしその不安を取り除くなどの対応をしました。

●ライフラインの確保

電気は非常用発電機がなんとか動いたのですが、1 か所

だけ非常用に切り替わらない部署があり手動で切り替え、震災翌日の夜 8 時には復旧いたしました。水については仙台徳州会病院は井戸水を使っておりましたので、ずっと確保することが出来ました。ガスの復旧が一番遅れ、これにより暖房が使えないなどの問題が起きました。

・非常用発電機

非常用発電機は 3、4 時間ごとに重油を入れなければならないので、職員が当直して対応しました。

・ガソリン、灯油

ガソリンが非常に不足しまして、関東も同じ様な状況であったようですが、東北もガソリン確保の為に長蛇の列が出来ました。徳州会グループがどのように対応したか言いますと、ガソリンタンクを貸してくれるところがあれば、西日本からタンクローリーでガソリンを持って来て徳州会専用のタンクに入れて賄うという形を取りました。これで救急車と職員の車と近辺のクリニックの分まで賄うことが出来ました。

灯油については大阪の徳州会病院から 2,340 リットル輸送してもらい、重油も本部の手配により 1,600 リットル確保出来ました。

・井戸水の利用

水が使えなければ、トイレも食事も出来なくなってしまいうので井戸水は非常に助かりました。この井戸水をもらう為に近所の人々が列をなしました。これに対し職員からは井戸水が無くなってしまおうのではという質問が出たのですが、1 日の使用量を調べてみたところ、近所の人々が使ったとしても病院が正常に動いている時の使用量に比べて 10 分の 1 でした。

・トイレ

当日から即トイレの問題が発生するわけですが、すぐに仮設トイレを設置いたしました。入院患者はポータブルトイレに尿取りパッドやおむつを敷いてそれを畳んで捨てるということをしました。仮設トイレはそのまま置いておくだけでは大変な事になりますので、男女の区別をする、毎日水を補給する、毎日汲み取りをしてもらう、ペーパーの補充などが大切だと思います。

・職員の食事について

最初は非常食とおにぎりだったのですが、水で食器を洗うのがとても大変でした。寒いので温水ボトルを置いて食器洗浄に使うことにしました。あとはご飯茶碗にラップを敷いて洗う手間を省くなどの工夫もしました。

・薬局

多くの患者さんに対応しなくてはならないので、始めは短いスパンで、大丈夫なら、2 週間処方、1 カ月処方と段々期間を延ばしていきました。

・栄養課

肉屋も豆腐屋も八百屋もガソリンがありませんので届けられないということで、こちらから職員が食材を取りに行き、準備をしました。エレベーターも使用出来ませんから配膳は全て階段で行いました。

※震災をうけた前線の市の医療機関は患者さんで一杯になってしまいます。そこで長期になりそうな患者さんを仙台徳州会病院で受け入れるということをや、前線の病院の後方医療機関としての役割をはたしたのではないかと思います。

★謝辞柴田 康好会長エレクト



●ニコニコ BOX 発表 (今藤 貫徳親睦委員長)



◎平畑会員

東京西徳州会病院石川様、卓話ありがとうございました。今後とも、色々ご支援宜しくお願い致します。

・佐藤会長

東京西徳州会病院事務局長石川一郎様、本日の卓話、ありがとうございます。

・蜂巣幹事

石川局長様、本日は卓話、ありがとうございました。

・伊藤会員

石川様、本日は卓話ありがとうございます

・今藤会員

お休みばかりですいません。

・下田会員

東京西徳州会病院の皆様には日頃から御高配を賜りありがとうございます。本日は卓話ありがとうございます。

●出席報告 (石岡 孝光出席委員長)



| | |
|-----------------|------|
| 会員数 | 44 名 |
| 出席義務会員 | 42 名 |
| 本日の出席 | 25 名 |
| (メイクによる出席者数を除く) | |

●次週例会予定 (荒川 義昭プログラム委員長)



5 月 30 日 (水)
 6 月 10 日 (日)・11 日 (月)
 親睦旅行の振替休会
 6 月 6 日 (水)
 卓話 東京消防庁昭島消防署
 消防監 大澤 誠一様

●閉会点鐘 (佐藤 義弘会長)